

JSSI NOW No.006 2018/11/26 日本免震構造協会ニュース No.006

日本免震構造協会：<http://www.jssi.or.jp/>

本メールは、当協会会員、役職員各位に送付しております。

■オイルダンパー問題に係る委員会の設置について

この度のオイルダンパーに係る性能値の書き換え問題について、当協会として迅速な対応を行うため、下記の委員会を設置する。さらに当該委員会の下に2つの部会を設置する。

委員は、技術委員会の免震部材部会、応答制御部会から選任するとともに、日建連及びJSCAと情報の共有を図るための委員を選任した。

○免震・制振材料問題対応委員会（委員長：和田 章）

本委員会の進め方・方針をまとめ、下記の部会の方向性・整合性を調整する。

① 免震建築物・制振建築物の応答対策部会（部会長 荻野伸行）

- ・既存の免震建築物及び制振建築物の応答に関する当面の課題解決を検討する。
- ・技術的に公平な観点に立ち、日建連、JSCAとの連携を図る。

② 免震部材・制振部材の性能保証の確立部会（部会長 笠井和彦）

- ・オイルダンパーを含む免震部材・制振部材の性能保証に関して、実大の第三者試験センターの設立を強く推進する。

■免震フォーラムのご案内

一般社団法人日本免震構造協会主催創立25周年記念免震フォーラム

「日本・地球・未来」

日時：2018年12月4日（火）13：00～17：30

（受付開始 12：15 から）

会場：東京大学生産技術研究所 An棟 2F コンベンションホール

会場は、まだ席に余裕がありますので参加希望者はお早めに登録下さい。

http://www.jssi.or.jp/bussiness/event_detail/koshu.htm

■E-ディフェンス公開実験（10層RC建物 基礎すべり支承）のご案内

日程：平成30年12月21日（金）

受付（予定）：12：30～13：00

公開実験（予定）：14：00～14：30

場所：防災科研 兵庫耐震工学センター（E-ディフェンス）；兵庫県三木市

実験概要：

中層集合住宅をモデル化した試験体（10階建て鉄筋コンクリート造建物）について、普及型高耐震技術の一つとして、基礎滑り構法について震動台実験を行います。

加振波は JMA 神戸波を予定しています（10%～次第に大きく）。
公開形態：公募による一般公開（日本免震構造協会関係者は先着 15 名）
応募方法：沢田（sawada@jssi.or.jp）にご返信ください。
当協会よりまとめて防災科研に連絡致します。

■日トルコ地震防災セミナーへの参加企業の募集について

日本免震構造協会では、基調講演を行う和田会長を含め 2 名派遣することとしております。会員各位に於かれましては、是非ともご参加頂ければ幸いに存じます。

【概要】

国土交通省では、2014年にトルコ共和国災害緊急事態対策庁（通称「AFAD」）と締結した文書に基づき、これまでに防災協働対話ワークショップや両国の民間企業が参加した「日本・トルコ防災協働技術フェア」を開催し、防災分野における協力関係を構築しているところです。

今回、日本とトルコの地震防災対策の最新動向の共有や民間企業からの免震・耐震技術等の紹介を目的としたセミナーを以下の通り開催します。

1. 開催概要

開催日：2018 年 12 月 27 日（木）10 時～17 時

場所：トルコ・アンカラ（AFAD 内のシアタールーム）

İçişleri Bakanlığı Afet ve Acil Durum Yönetimi Başkanlığı (AFAD), Üniversiteler Mah. Dumlupınar Bulvarı No: 159 (Eskişehir Yolu 9. Km) Çankaya/ Ankara

最寄り駅：M2 線 Bikent 駅

主催：国土交通省、AFAD

参加者：両国の政府関係者、学識者、民間企業 計 200 名程度

対象：地震防災（耐震・免震技術、早期警報システム等）を中心とした以下のテーマ

- A. 災害管理モデル及び戦略
- B. 災害に対する強靱なコミュニティづくり、まちづくり
- C. 地震早期警報システム
- D. 建築物の強靱化に関する技術
- E. 建築物の強度モニタリングシステム
- F. 災害防止構造（雪崩、地すべり、落石を防止するための技術）
- G. 災害情報システム
- H. 捜索、救助活動

2. セミナーの形式

○メイン会場：両国の有識者、政府関係者、民間企業からのプレゼン（両国から 8 名程度のプレゼンを予定）

※ プレゼンは日・トルコ同時通訳。

※ プレゼン資料は英語。

○会場周辺の廊下：両国の民間企業の技術・製品展示（両国から最大 20 社程度を予定）

※ 展示費用：無料

※ ブースの広さ：幅 2m、奥行 2m（幅 4m をご希望の場合は別途ご相談ください。）

※ 展示物は原則英語。

※ 展示ブースには、日・トルコ通訳を数名配置予定。

3. 募集内容

地震防災分野の施工技術・製品等をトルコで展開している、もしくはこれから展開することを検討している企業を中心に、セミナーでのプレゼン及び展示ブースでの技術・製品展示を募集します。

参加を希望される方は、下記の内容を記載して、2018 年 11 月 22 日（木）17 時までセミナー事務局宛てにご連絡ください。

（現在日本側 10 ブースは埋まっておりますが、出展希望社は、直接下記国交省問合せ先にご連絡下さい。）

【記載事項】

（1）参加希望内容

「①セミナーでのプレゼン」、「②展示ブースでの技術・製品展示」のどちらを希望するかを記載してください。その際は該当するテーマも合わせて記載願います。（①、②の両方のテーマを希望することも可能です。）

※ 記載例：②展示希望（D：建物の免震装置）

（2）連絡先

企業名、担当者名、連絡先（メール、電話番号）を記載願います。

4. 申込先、期限

申込先：日トルコ地震防災セミナー事務局

e-mail:hqt-jishin-seminar@ml.mlit.go.jp

※不明点、質問がある方は、上記の事務局メール宛てか以下の問い合わせ先まで連絡願います。

【問い合わせ先】

国土交通省総合政策局海外プロジェクト推進課 福島・宮沢 TEL：03-5253-8315（直通）

以上